

平成28年度
万博記念公園に関するアンケート調査
結果報告書
(概要版)

平成29年3月

大阪府日本万国博覧会記念公園事務所

総 目 次

調査概要

調査概要と位置づけ	1
調査設計	2
平成28年度調査結果にかかる統括	3

調査結果の概要

調査結果の概要 目次	4
------------	---

I. 来園状況

(1) 年間来園回数	5
(2) 来園同伴者	5
(3) 来園時の交通手段	6
(4) 駐車料金制度の変更	6
(5) 来園時間帯	6
(6) 滞在時間	7
(7) 来園目的	8
(8) 一番の来園目的	9

II. 広報・広告

(1) イベント等の情報源	10
---------------	----

III. イベント評価

(1) 類似したイベントの訪問経験	11
(2) 類似したイベントとの比較評価	12
(3) イベント会場アクセス	14

IV. 公園管理評価

(1) 施設利用状況	15
(2) 利用施設の評価について	15

V. 今後の万博記念公園への期待

(1) 希望する催し物	16
(2) 希望する施設	17
(3) 希望するサービス	18
(4) イベントの魅力を高める方法	19
(5) トレイン等以外の園内の移動手段	21
(6) 希望するアプリ	21
(7) 太陽の塔内部公開時の来園意向	22
(8) 太陽の塔内部公開時の平日の来園意向	22
(9) 太陽の塔常時内部公開時における有料料金の程度	22

報告書における留意点

- 集計結果の回答比率(%)は、すべて小数点第2位を四捨五入しており、掲載数字の回答比率(%)の合計は100.0%にならない場合もある。
- グラフ及び表の「n」は有効標本数を表している。
- 回答比率(%)は、各設問の該当者(無回答者を含む)を基本ベースに算出している。
- 報告書内の一部の項目については、過去に実施した調査との比較を行っている。但し、質問形式や選択項目の違いにより、比較に無理がある場合は参考程度に数値を掲載するにとどめている。
- 経年比較等で、記載のないものについては前年のデータなし、設問はあるが回答者ゼロの場合は0.0%とする。
- 割合表記の「弱」や「強」などは、以下を目安としている。
例) 5割弱=47.0~48.9%、 約5割=49.0~51.0%、
5割強=51.1~53.0%、 5割台半ば=53.1~56.9%
また、複数回答の設問の場合は、四捨五入した整数値の割合を主に使用している。

調査概要

調査概要と位置づけ

万博記念公園は、整備以来40年を超える歳月を経て、近隣のみならず広域エリアから誘客し、様々な年代層に親しまれる都市公園として定着している。今後、さらに種々のニーズに応え、社会的な変化に合致した公園のサービスや事業を充実させていくため、来園者の来園状況や施設・サービスに対する評価、万博記念公園に対する期待等ニーズを的確に把握する必要が求められている。

このため、今年度は来園者を対象として、これまで継続して実施している「来園者アンケート調査」を2回、「イベントアンケート調査」を6回実施した。

「来園者アンケート調査」は春と秋に実施し、平時の来園状況や公園管理評価、万博記念公園への期待等今後のニーズを明らかにした。

イベント会場来場者を対象とした「イベントアンケート調査」では、イベントの来園状況や評価、さらに他の類似したイベントとの比較評価等を調査し、これらにかかるニーズを探った。また、イベントアンケート調査の内1件で「満足度調査アンケート」を実施し、来園者の万博記念公園の施設や運営に対する満足度や、総合的な満足度を調査した。

また調査方法においてもより公平な意見を集約すべく、昨年より標本構成を変更し、本年も同じ方法を採用している。

本年は、昨年に引き続き対面によるヒアリング方式でのアンケート調査で、標本内容に偏りが出ないように注力している。標本内容の基準としては、平成27年度大阪府男女構成比率、及び平成22年度国税調査における大阪府年齢別人口構成比率を参考に、近似した値としている。

前々年までのアンケートでは、任意記入・ポスト等での回収で、標本構成の男女別・年代別等において偏りが生じており、様々な形態を擁する来園者の意見としては、やや事足りない面があった。よって、本年及び昨年調査と、前々年調査との比較においては、前提となる標本構成が大きく違うこともあり、参考程度に併記していることに留意されたい。

調査設計

【平成28年度調査の目的】

平成28年度における各種調査結果の取りまとめと分析を通じて、来園者の行動志向やニーズ、評価及び満足度等を把握し、来園者サービスの向上、来園者の誘客、効果的効率的なPR活動等、今後の公園運営に資することを目的とする。

【平成28年度実施調査】

<来園者アンケート調査>

- 調査対象者 10歳以上の万博記念公園来園者
- 標本抽出 家族連れは家族の内1人まで、団体や友人・知人グループは原則として2人までを抽出。
- 調査方法 中央ロゲートで対面によるヒアリングアンケートを実施し、調査員が回収。

■調査時期と標本数

	実施期間	標本数
春調査	平成28年5月21日(土)～平成28年5月22日(日)	658
秋調査	平成28年10月22日(土)～平成28年10月23日(日)	653
計		1,311

<イベントアンケート調査>

- 調査対象者 10歳以上の万博記念公園各イベント会場来園者
- 調査方法 各イベント会場で対面によるヒアリングアンケートを実施し、調査員が回収。

■調査時期と標本数

イベント名	実施期間	標本数
①ローズフェスタ	平成28年5月21日(土)～5月22日(日)	419
②あじさい祭	平成28年6月18日(土)～6月19日(日)	403
③早朝観蓮会&象鼻杯	平成28年7月16日(土)～7月17日(日)	426
④ひまわりフェスタ	平成28年8月6日(土)～8月7日(日)	416
⑤コスモスフェスタ	平成28年10月22日(土)～10月23日(日)	419
⑥満足度調査	平成28年11月12日(土)～11月13日(日)	407
計		2,490

【過年度との相違点】

年度	回収方法	標本構成比
平成26年度	任意ポスト投函	無調整
平成27・28年度	対面ヒアリング、調査員回収	平成27年度大阪府の男女別構成比率、平成22年度国勢調査における同府の年齢別人口構成比率を参考に近似した構成比

※調査方法が違うが、参考までに併記する。

平成28年度調査結果にかける統括

1. 調査結果についての考察

本年に実施された春秋の来園者アンケート、6回のイベントアンケートを通して、来園者についての様々な来園状況やニーズ・要望等を詳しくすることができた。

昨年度から標本構成の性別や年代別を人口構成比に基づき調整し、構成比にもどつた各年代の指向やニーズを2年連続で調査でき傾向をつかむことができた。

例えば「来園目的」は、「子どもを遊ばせるため」「花や樹木の鑑賞」「散歩・健康増進」「イベント参加/フェスタ・まつり(四季まつり)」が昨年に引き続き上位にあり、これら4項目は主たる来園目的といえることがわかった。「年間来園回数」「来園時間帯」「情報源」や「イベントの評価」等は、全体では経年での極端な数値の差は出ず、比較的近い数値の推移となっている。

また、標本構成を概ね固定し調査を実施したことで、従前の調査ではサンプル数が低かった若中年層の傾向もつかむことができています。項目によっては若中年層の指向やニーズは年配層と違うことが多く、利用する情報源や必要な施設・サービス等の傾向を知り得ることができた。

本年の調査から、万博記念公園への来園リピーターは8割弱あり、太陽の塔内部公開への来館意向も大変強く、総合満足度も高い等、来園者に広く愛される公園として親しまれていることが推察され、現在の公園運営が支持されていることがわかる。

<昨年からの周辺環境変化を経て>

昨年2015年11月にEXPOCITYが開業し、昨年度の調査終盤で実施した「来園目的」における「EXPOCITY」の割合が大きかったため、本年調査でも引き続き動向を注視していたが、開業時の一時的な結果だったと考えられる。本年の「来園目的」における「EXPOCITY」は全体で大きな割合とはならず、10・20歳代の若年層で一定の目的にあげられていることは続いており、一部の年代層での支持が高い結果となった。

また、万博記念公園の駐車料金制度の変更については、極端に「使いづらくなった」の意見が集中したものはなく、かつこれに影響の可能性のある滞在時間の変動も顕著なものはなく、利便性に大きな問題はないと考えられる。

2. 来園者の期待と情報源、更なる来園者の拡大に向けて

本年の調査から来園者の万博記念公園へ期待するものとしては、直接希望項目としてあげられたものと、低評価項目から見えるニーズを探りだした項目とに分けられる。

直接希望項目としてあげられたものとしては、希望する催し物から「納涼祭り(花火大会、盆踊り、ビアガーデン他)」、希望するサービスから「洋式トイレの増設」が最も多く求められている。イベントの魅力を高める方法からは「花や品種について説明看板を設置する」、希望アプリからは「園内の経路案内」等があげられた。

低評価項目から見えるニーズとしては、施設評価から「レストラン」「トイレ」「売店」、イベント調査の内満足度調査から「広域圏への情報発信充実度」「駐車場の平日料金は適正である」「訪日外国人向けの情報充実度」等がやや低評価の項目としてあげられており、これらは来園者からの改善ニーズととらえることができる。

これらの希望・要望や低評価からの改善ニーズをふまえ、今後の施設改修、企画運営に反映できれば、さらなる来園者の増加・満足度の向上が図られるものと推察される。

情報面については、本年の来園者の主たる情報源は「万博記念公園ホームページ」で、若中年層が利用の中心であった昨年に比べ、本年は60・70歳以上の年配層の利用割合も上昇傾向にある。今後も引き続きデジタル媒体の利用が中心となると予測され、情報発信だけでなく来園者による情報拡散を念頭に置いた施策も重要になってくると考えられる。しかしながら情報源については年代によって利用する媒体の違いが大きいため、デジタルだけでなく紙媒体等アナログ的発信も必要と考えられ、双方のバランスの良い発信が望まれる。また、先にあった「広域圏への情報発信充実度」「訪日外国人向けの情報充実度」の充足も求められている。

万博記念公園が来園者に広く親しまれていることは前述の通り推察できる一方で、人口構成の推移や通信環境も刻々と変化しており、今後も状況に応じた変化をとらえ、より満足度の高い公園として来園者の期待に応えられる公園運営を目指していきたい。調査結果から得られた様々なニーズをよりよく改善し、年代や地域・国籍等に対応できる幅広い公園運営を今後も実施されたい。

調査結果の概要

調査結果の概要 目次

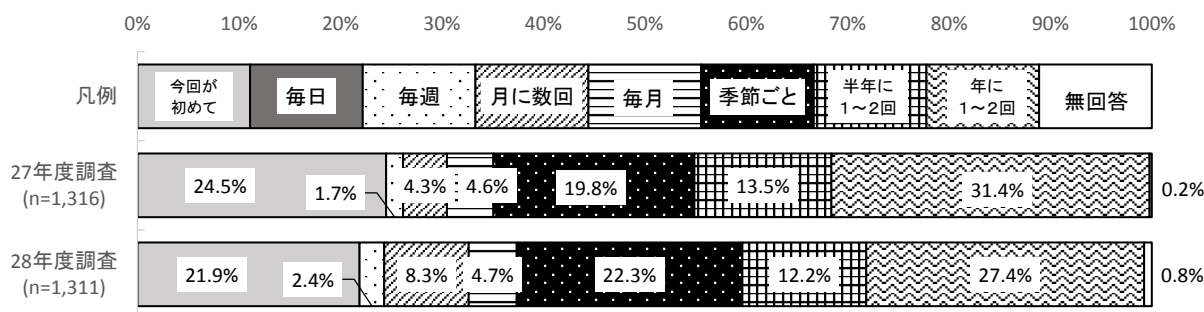
I. 来園状況		
(1) 年間来園回数	5
(2) 来園同伴者	5
(3) 来園時の交通手段	6
(4) 駐車料金制度の変更	6
(5) 来園時間帯	6
(6) 滞在時間	7
(7) 来園目的	8
(8) 一番の来園目的	9
II. 広報・広告		
(1) イベント等の情報源	10
III. イベント評価		
(1) 類似したイベントの訪問経験	11
(2) 類似したイベントとの比較評価	12
(3) イベント会場へのアクセス	14
IV. 公園管理評価		
(1) 施設利用状況	15
(2) 利用施設の評価について	15
V. 今後の万博記念公園への期待		
(1) 希望する催物	16
(2) 希望する施設	17
(3) 希望するサービス	18
(4) イベントの魅力を高める方法	19
(5) トレイン等以外の園内の移動手段	21
(6) 希望するアプリ	21
(7) 太陽の塔内部公開時の来園意向	22
(8) 太陽の塔内部公開時の平日の来園意向	22
(9) 太陽の塔常時内部公開時における有料料金の程度	22

I. 来園状況

(1) 年間来園回数

年間来園回数については、「年に1～2回」が2割台半ばで最も多く、順に「季節ごと」「今回が初めて」がそれぞれ2割強で続く。

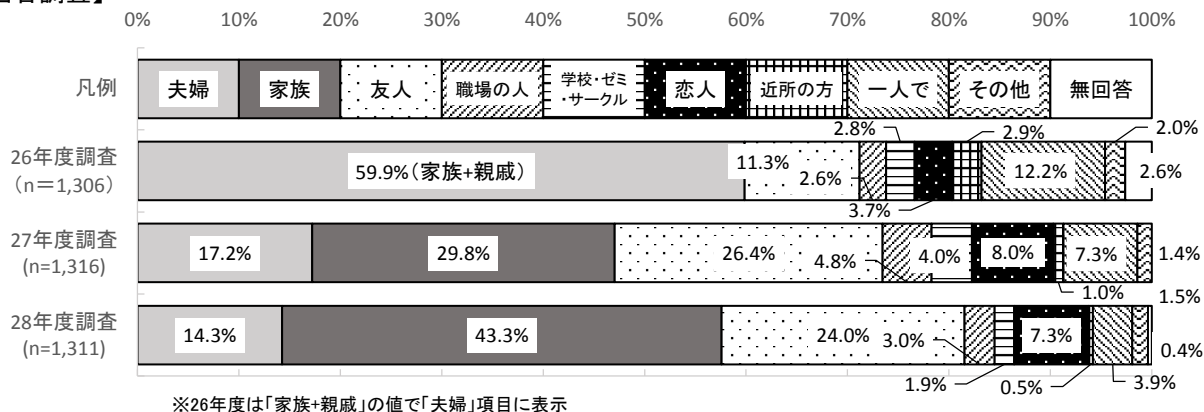
【来園者調査】



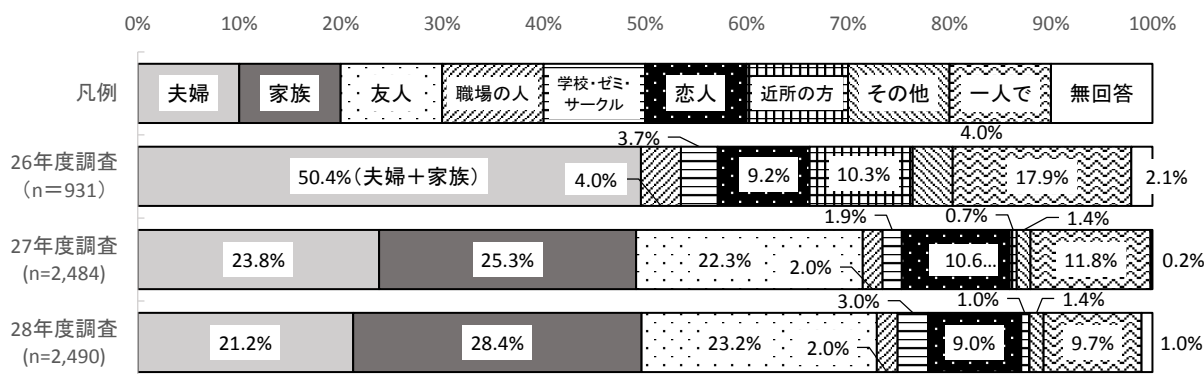
(2) 来園同伴者

○来園者調査では、「家族」での来園が4割台半ばで最も多く、次いで「友人」2割台半ば、「夫婦」が1割台半ばある。
○イベント調査では、「家族」が3割弱で最も多く、「友人」「夫婦」が2割強で続く。「一人で」「恋人」と来園する方も一定ある。

【来園者調査】



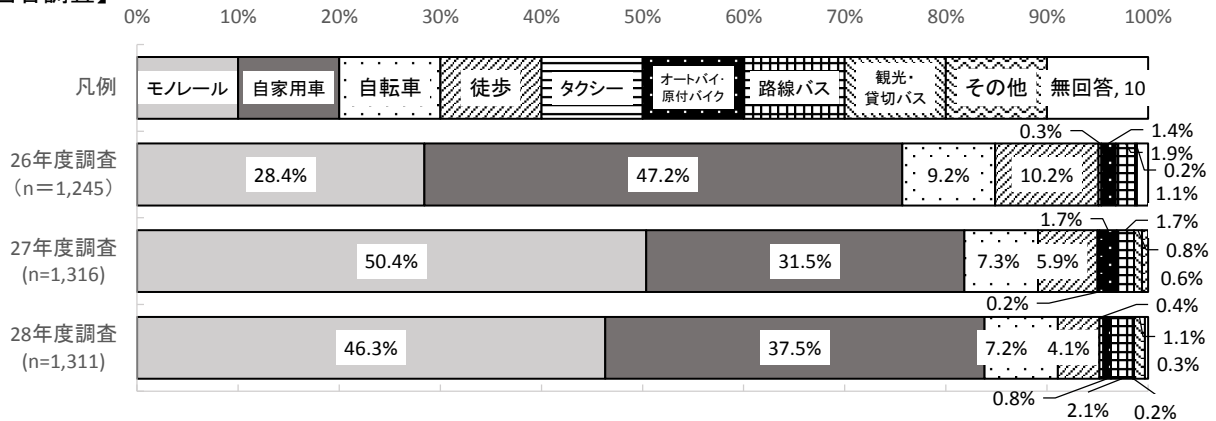
【イベント調査】



(3) 来園時の交通手段

「モノレール」の利用が最も多く4割台半ば、次いで「自家用車」は3割台半ばと、両項目が主な来園交通手段となっている。

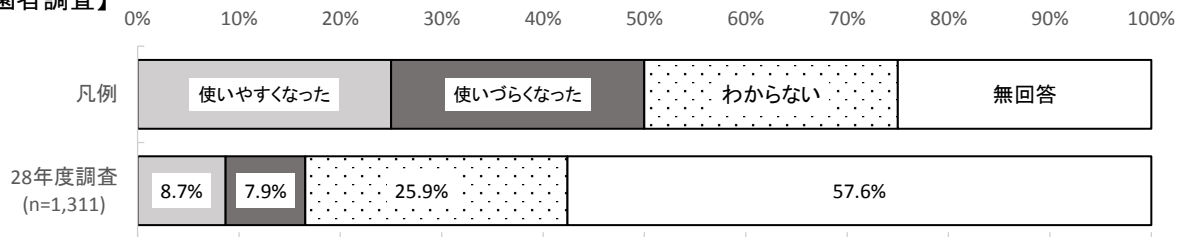
【来園者調査】



(4) 駐車料金制度の変更

駐車料金制度の時間制への変更に係る利便性については、極端に「使いづらくなった」の意見が集中したグループはなく、利便性に大きな問題はないと考えられる。

【来園者調査】

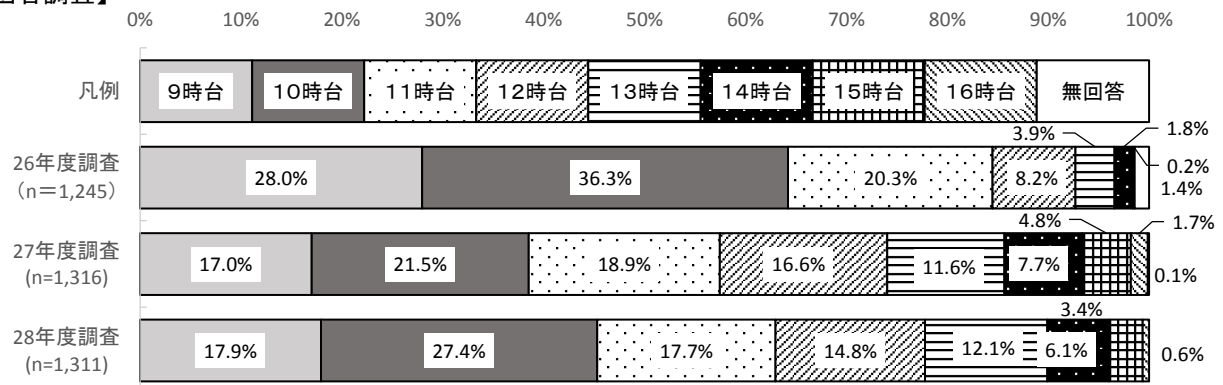


※26・27年度は当該調査なし

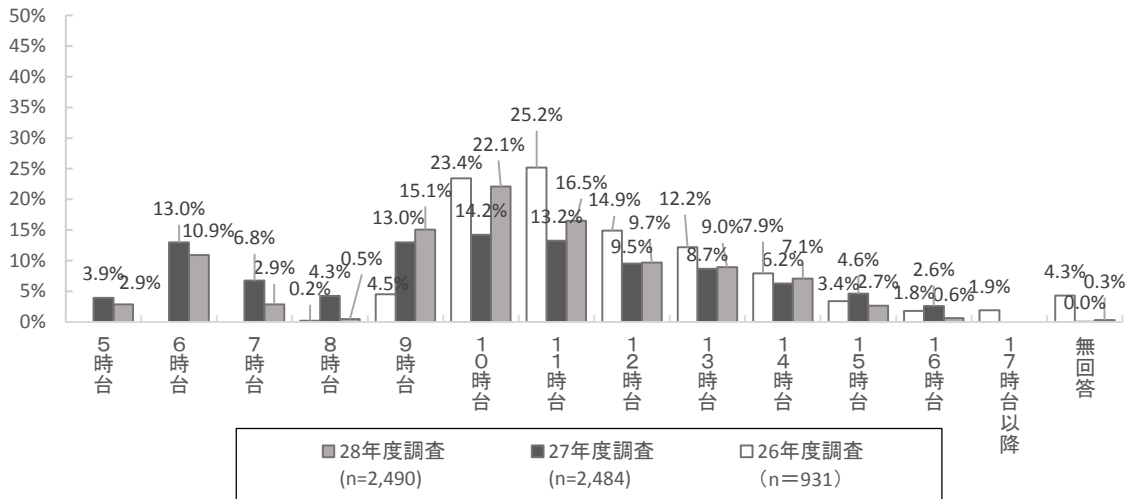
(5) 来園時間帯

○来園者調査では、「10時台」が3割強あり最も多く、「9時台」「11時台」と続き、「12時」「13時」も一定ある。9～11時台で6割強あり、午前中での来園が多い傾向となっている。
○イベント調査では、来園時間帯は「10時台」が2割強あり最も多く、「11時台」「9時台」が1割台半ばで続く。午前中(5～11時台)来園で約7割を占める。

【来園者調査】



【イベント調査】

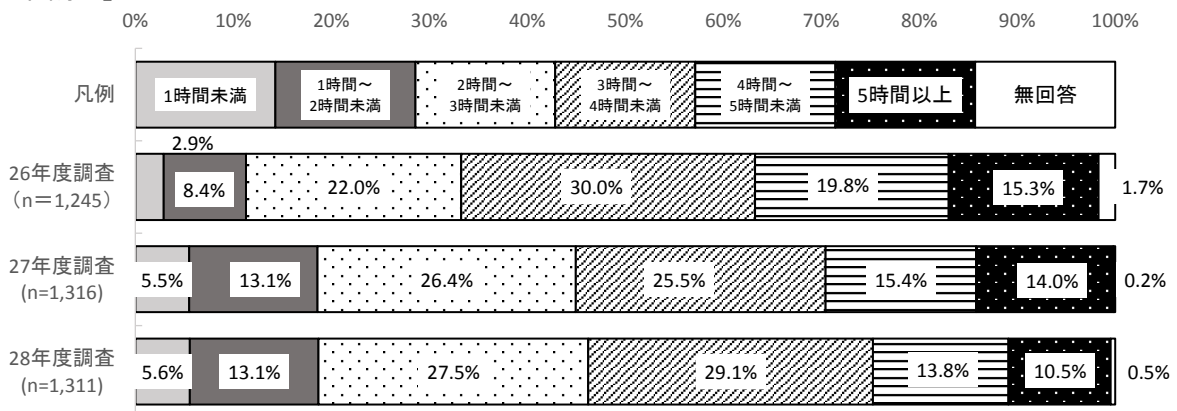


※H26年度の「午後5～8時以降」は「17時以降」に集約

(6) 滞在時間

滞在時間は「3～4時間未満」が3割弱あり最も多く、微差で「2～3時間未満」が続く。これらを合わせると半数を超え、3時間前後の滞在が中心となっている。

【来園者調査】

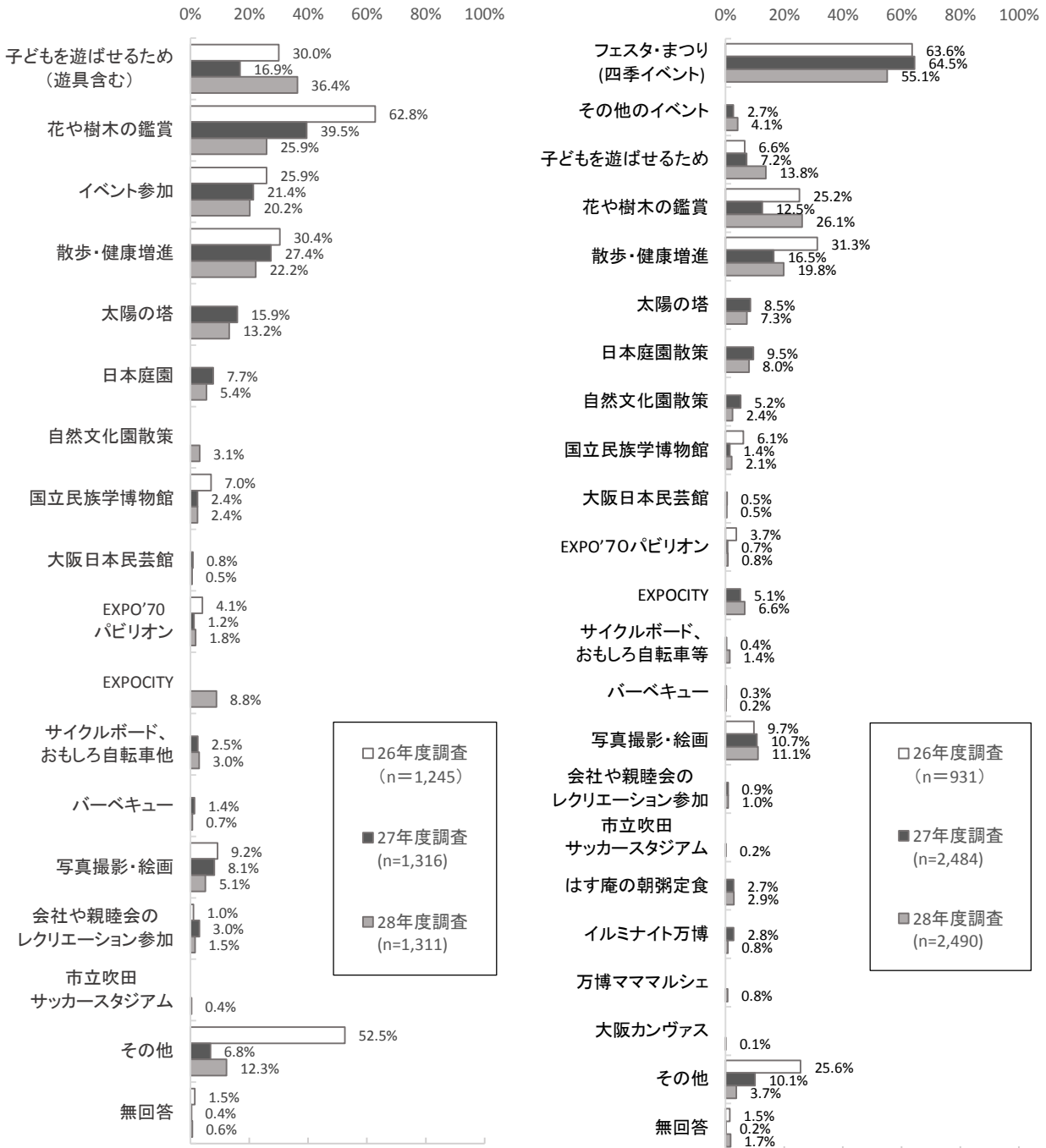


(7) 来園目的 (複数回答)

○来園者調査では、「子どもを遊ばせるため(遊具含む)」が36%あり最も多く、次いで「花や樹木の鑑賞」26%、「散歩・健康増進」22%、「イベント参加」20%、「太陽の塔」13%と続く。
 ○イベント調査では「フェスタ・まつり(四季イベント)」が55%あり最も多い。次いで「花や樹木の鑑賞」26%、「散歩・健康増進」20%、「子どもを遊ばせるため(遊具含む)」14%、「写真撮影・絵画」11%と続く。

【来園者調査】

【イベント調査】

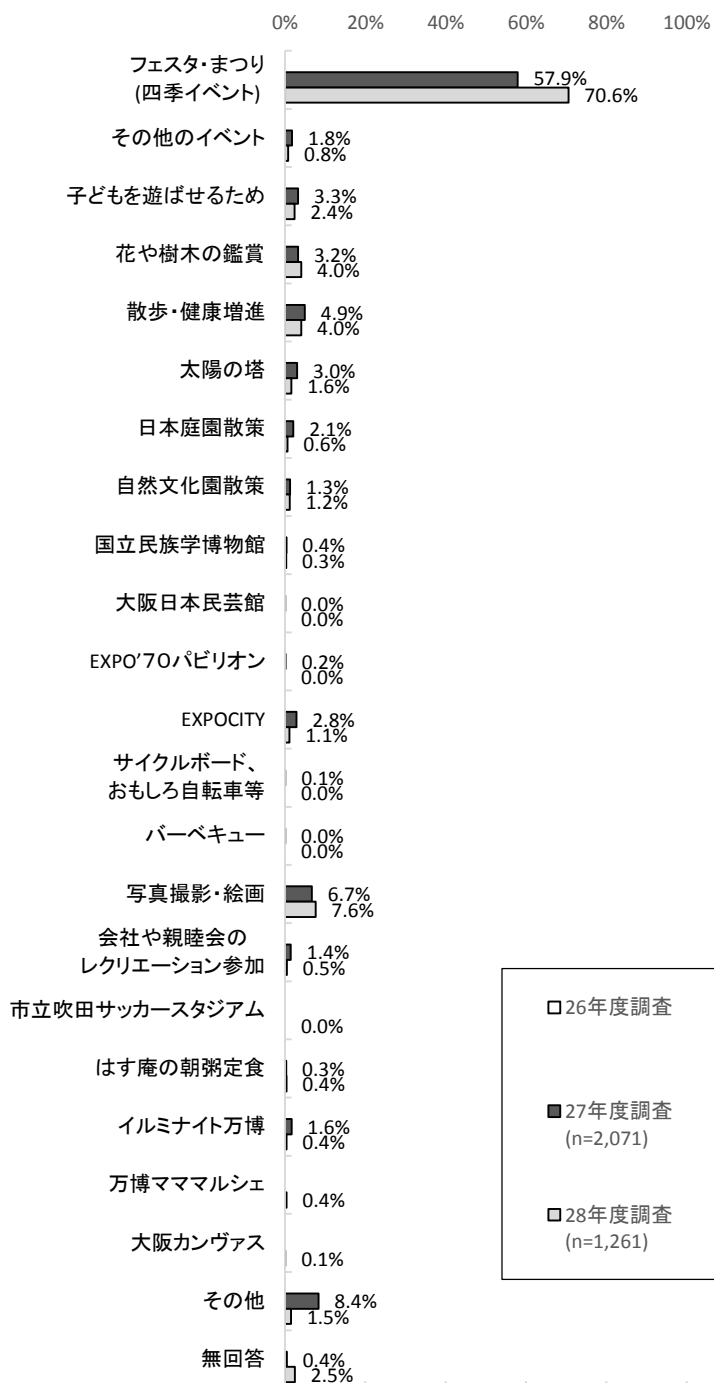


※H26年度の「遊ぶため」「自然観察・環境学習」「何となく」は、「その他」に集約
 ※H26年度の「民博など文化施設」は、「国立民族学博物館」に入力
 ※H27年度の「森のトレイン」「園内レストランで休憩・食事」は「その他」に集約

(8) 一番の来園目的

一番の来園目的としては、「フェスタ・まつり(四季イベント)」が約7割あり最も多い。次項からは1割に満たないが、「写真撮影・絵画」「花や樹木の鑑賞」「散歩・健康増進」が続く。

【イベント調査】



※H26年度は当該質問なし

※H27年度はローズフェスタ以外の5イベント対象(あじさい、早朝観蓮会、ひまわり、コスモス、紅葉)

※H28年度は3イベント対象(早朝観蓮会、ひまわり、コスモス)

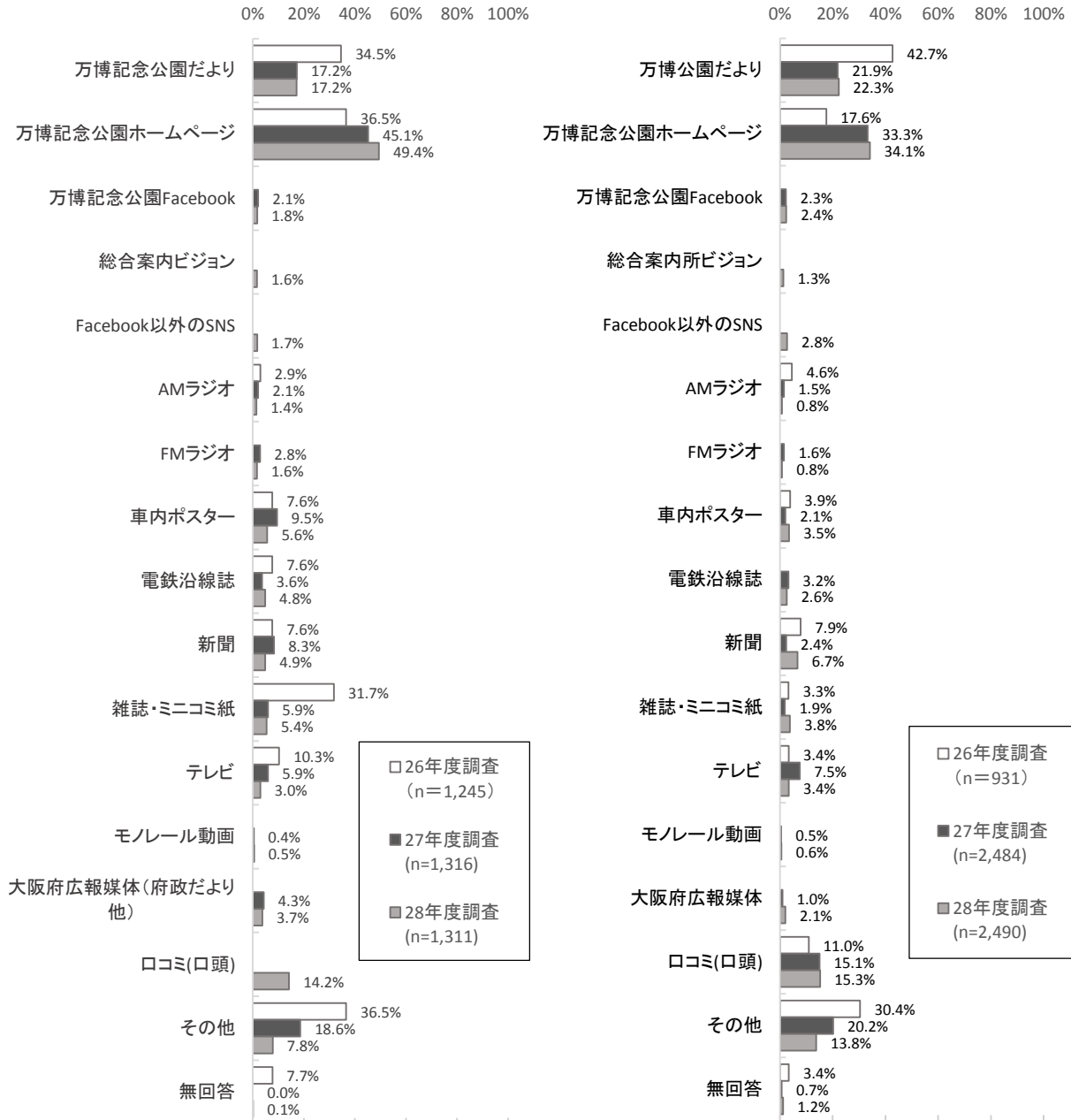
Ⅱ. 広報・広告

(1) イベント等の情報源（複数回答）

○来園者調査では、「万博記念公園ホームページ」が49%あり最も多く、次いで「万博記念公園だより」17%、「ロコミ」14%となっている。他の項目は1割に満たず、この3項目が主な情報源と言える。
○イベント調査では、「万博記念公園ホームページ」が最も高く34%、次に「万博公園だより」22%、「ロコミ（口頭）」15%と続く。

【来園者調査】

【イベント調査】

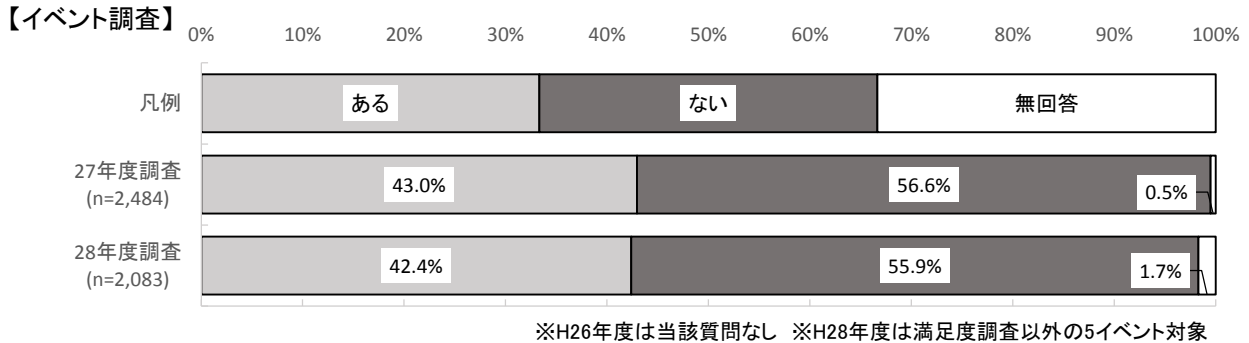


※H26年度の「万博公園携帯サイト」「万博公園メルマガ」「モノレールプレス」「インターネット」「知らなかった」は、「その他」項目に合算。H26年度の「ラジオ」は「AMラジオ」に入力、「家族友人知人から」は「ロコミ」に入力
※H27年度の「折込チラシ」「写真コンテストチラシ」は「その他」に合算。H27年度の「ロコミ(口頭・SNS・その他)」は「ロコミ(口頭)」に入力

Ⅲ. イベント評価

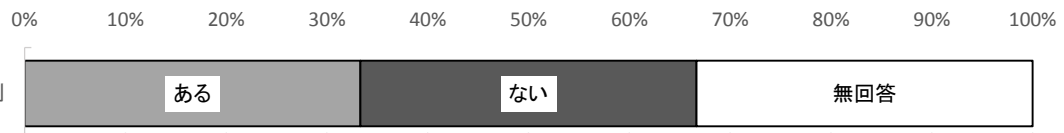
(1) 類似したイベントの訪問経験

万博記念公園以外で開催されている類似したイベントやまつりを訪問した経験については、「ない」が5割台半ば、「ある」が4割強と、万博記念公園のフェスタ・まつりのみに参加する方がやや多い。

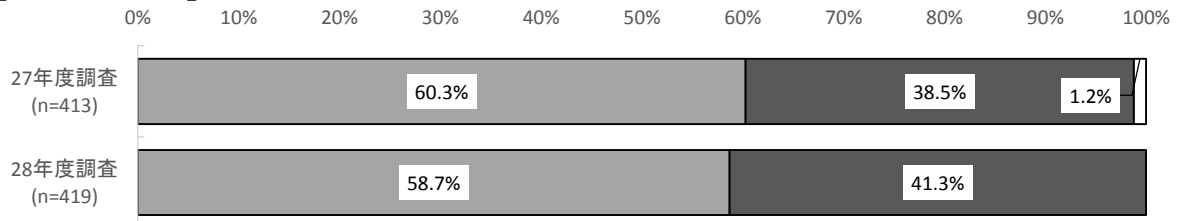


○イベント別

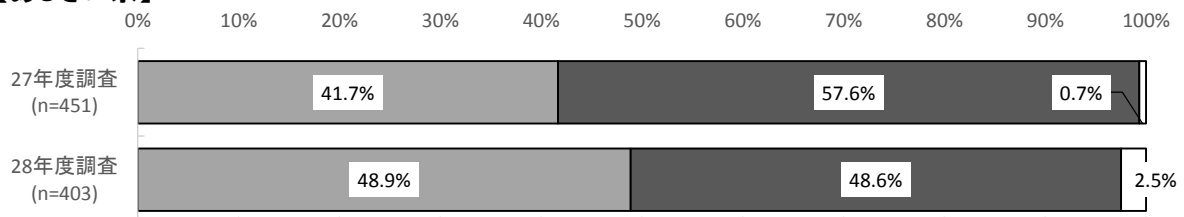
※H26年度は当該質問なし ※H27年度は、該当イベントのみ表示
 ※H28年度は5イベント対象(ローズ、あじさい、早朝観蓮会、ひまわり、コスモス)



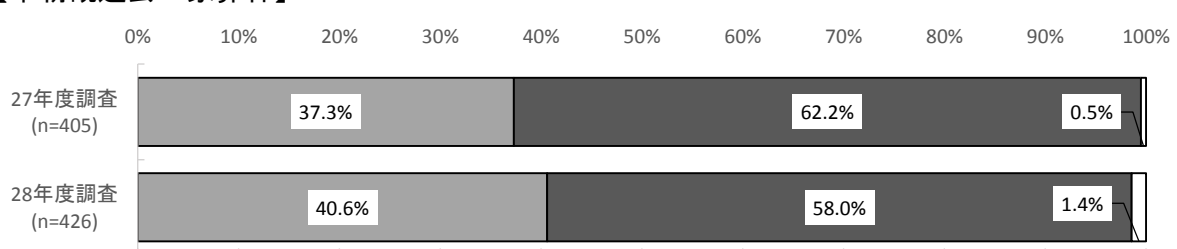
【ローズフェスタ】

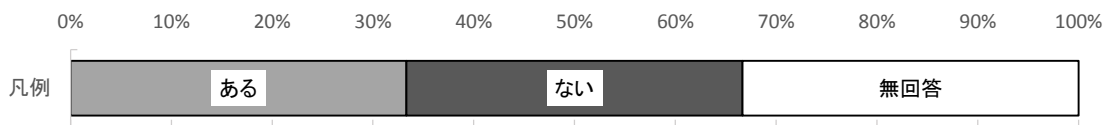


【あじさい祭】

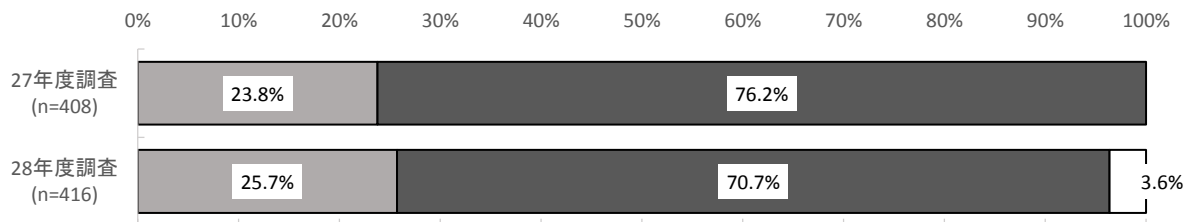


【早朝観蓮会 & 象鼻杯】

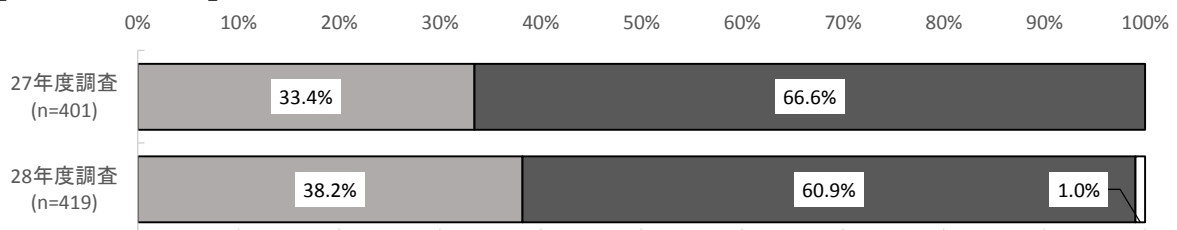




【ひまわりフェスタ】



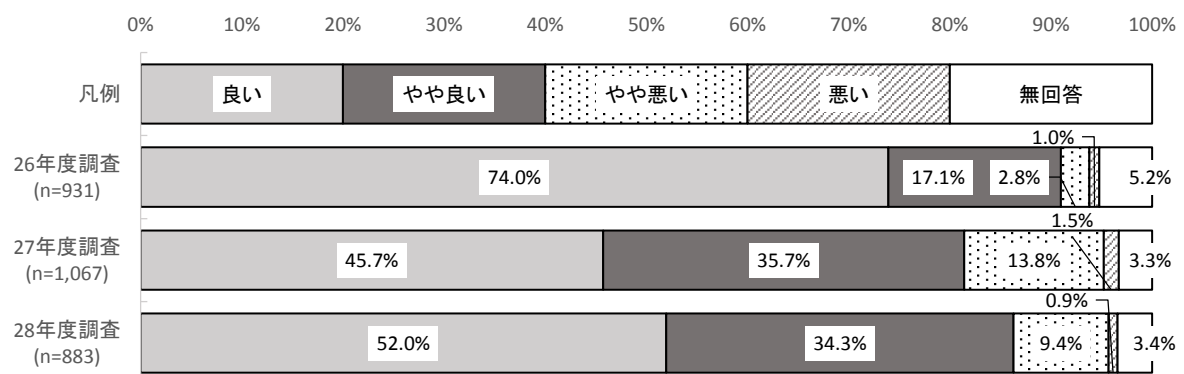
【コスモスフェスタ】



(2) 類似したイベントとの比較評価／訪問経験者ベース

他所の類似イベントやまつりを訪問した経験が「ある」方883名は、万博記念公園で開催されたイベントやまつりを「良い」と感じた方は5割強あり、良い評価をしている。次の「やや良い」を合わせた肯定的評価は7割台半ばに達し、万博記念公園で開催されるイベントは他所と比べてもとても高い評価をいただいている。

【イベント調査】

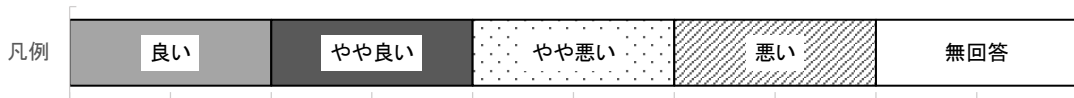


※H26年度は全アンケート対象 ※H28年度は満足度調査以外の5イベント対象

○イベント別

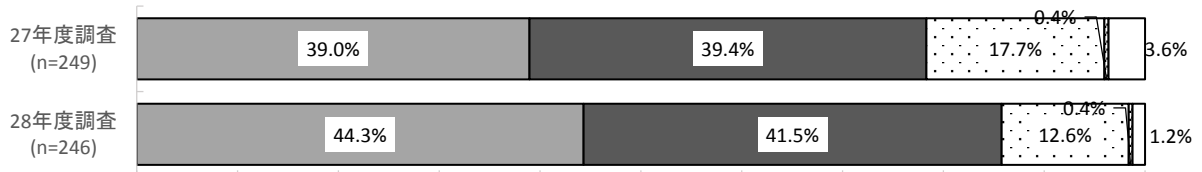
※H26年度はイベント別の質問なし ※H27年度は該当イベントのみ表示
 ※H28年度は5イベント対象(ローズ、あじさい、早朝観蓮会、ひまわり、コスモス)

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



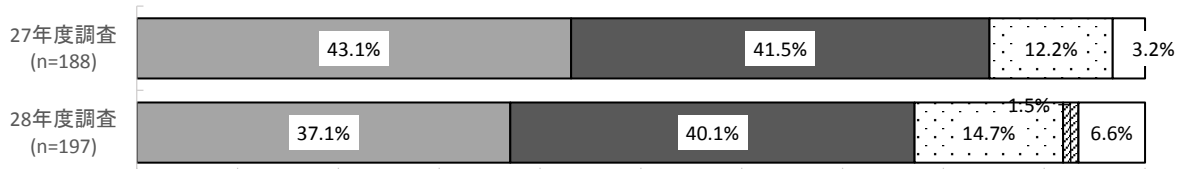
【ローズフェスタ】

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



【あじさい祭】

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



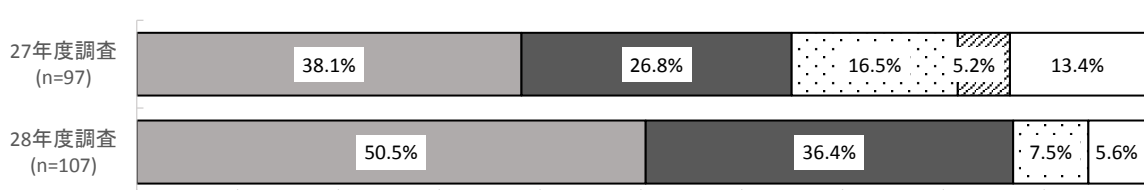
【早朝観蓮会 & 象鼻杯】

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



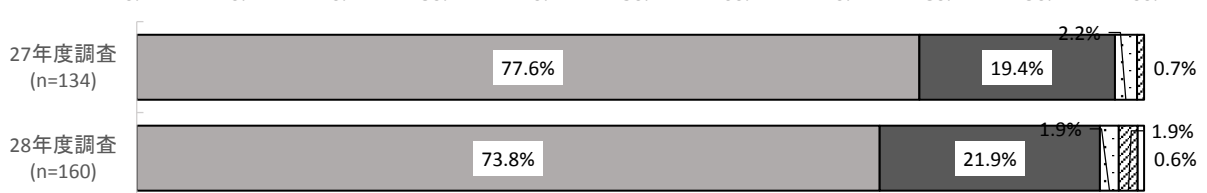
【ひまわりフェスタ】

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



【コスモスフェスタ】

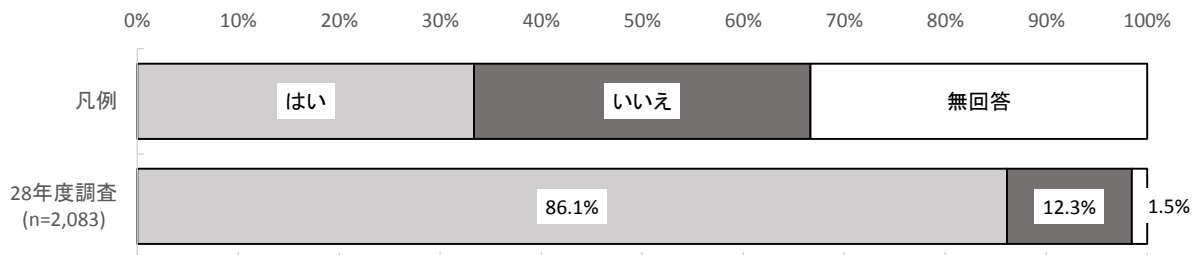
0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



(3) イベント会場へのアクセス

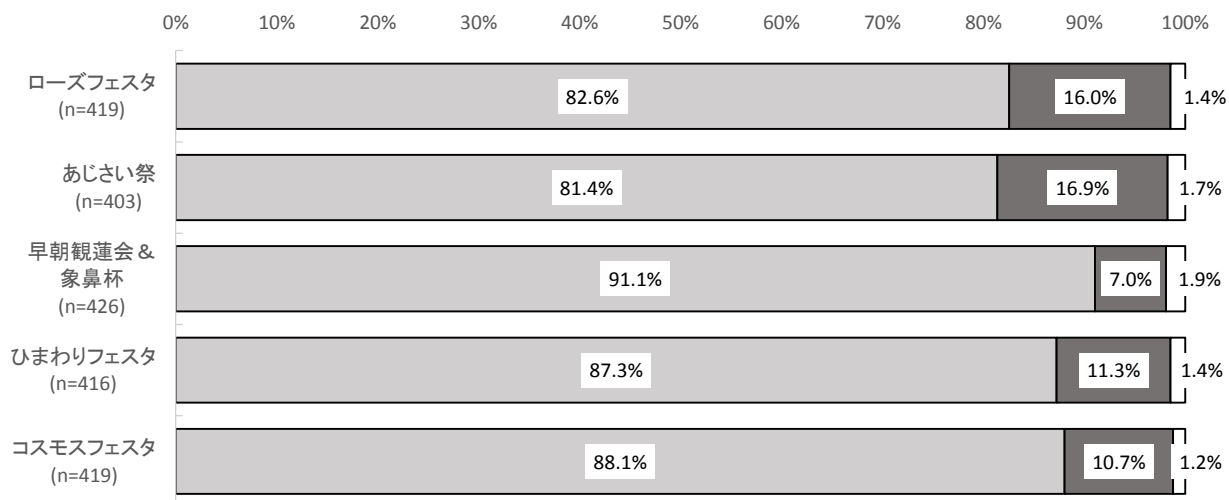
各フェスタ・まつり会場へ迷わず行けたか尋ねたところ「はい」が8割半ばあり、園内の案内は概ね問題ないと考えられる。

【イベント調査】



※H26・27年度は当該質問なし ※H28年度は満足度調査以外の5イベント対象

○イベント別

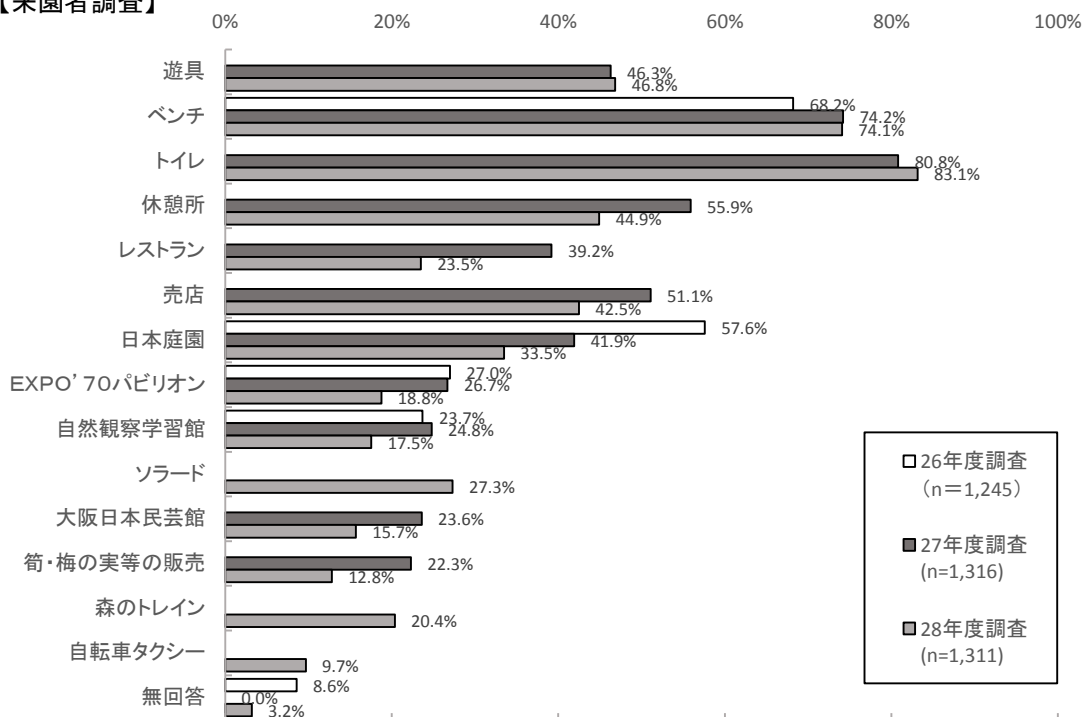


IV. 公園管理評価

(1) 利用施設状況（複数回答）

利用したことのある施設としては、「トイレ」83%、「ベンチ」74%の利用が多く、次いで「遊具」47%、「休憩所」45%、「売店」43%、「日本庭園」34%、「ソラード(森の空中観察路)」27%と続く。

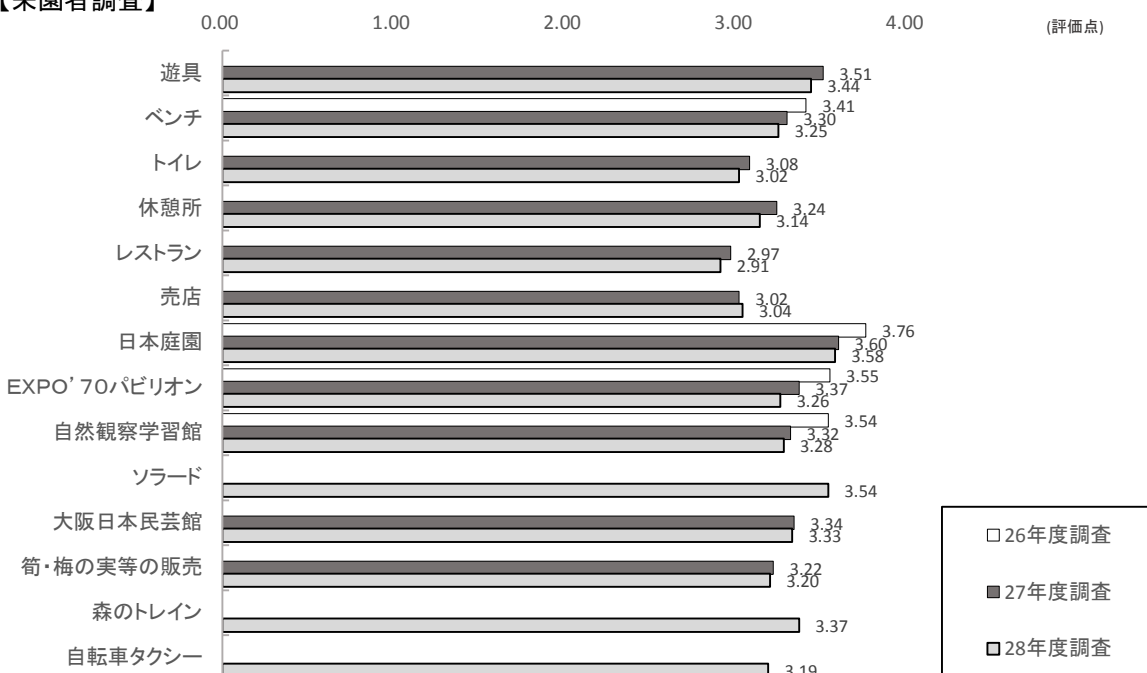
【来園者調査】



(2) 利用施設の評価について／利用者ベース

利用したことのある施設の評価では、「日本庭園」が3.58点で最も高評価で、次いで「ソラード(森の空中観察路)」3.54点、「遊具」3.44点と続く。対して評価が低い順では、「レストラン」2.91点、「トイレ」3.02点、「売店」3.04点となっている。

【来園者調査】



V. 今後の万博記念公園への期待

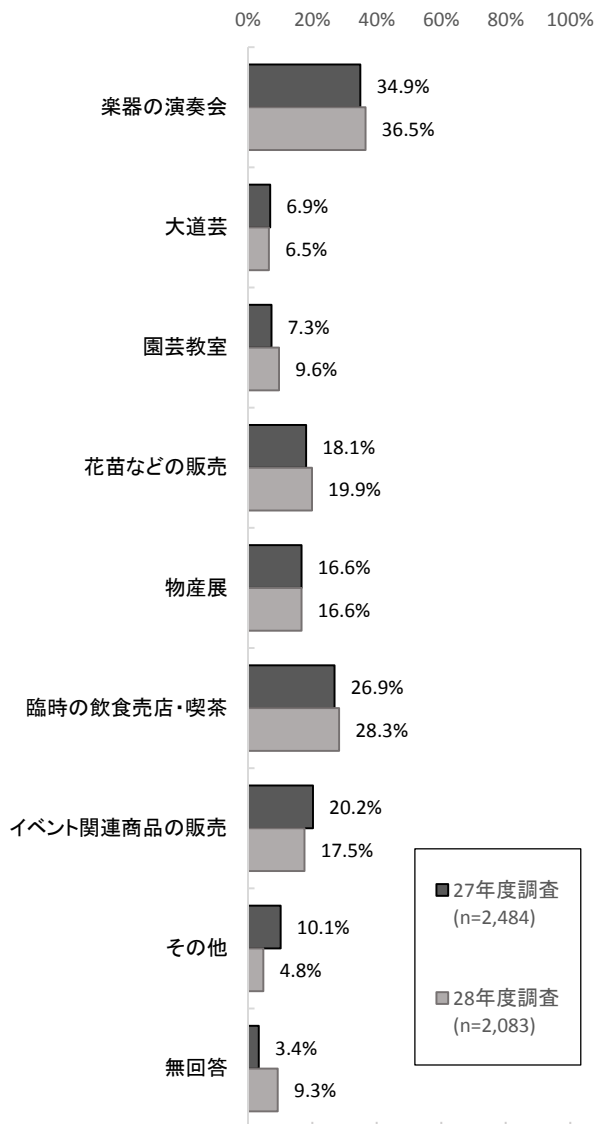
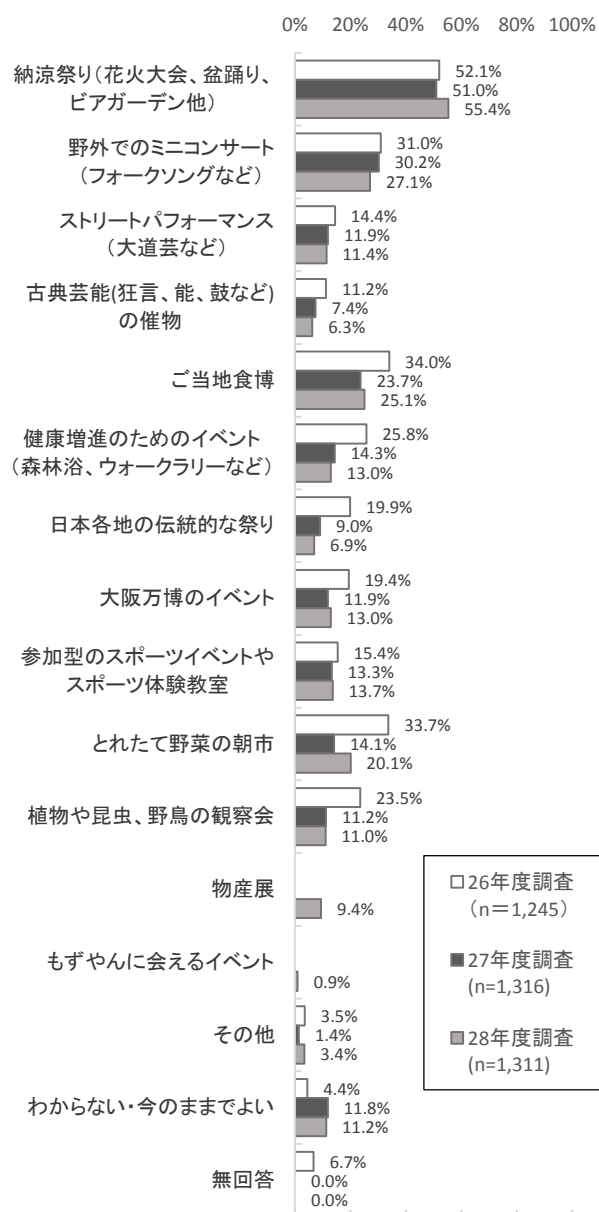
(1) 希望する催し物（複数回答）

○来園者調査での希望する催し物としては、「納涼祭り(花火大会、盆踊り、ビアガーデン他)」が55%と最も多く、次いで「野外でのミニコンサート(フォークソングなど)」が27%、「ご当地食博」25%、「とれたて野菜の朝市」20%と続く。

○フェスタ・まつり開催期間中に希望する催し物としては、「楽器の演奏会」が37%と最も高く、次いで「臨時の飲食売店・喫茶」28%、「花苗などの販売」20%と続く。

【来園者調査】

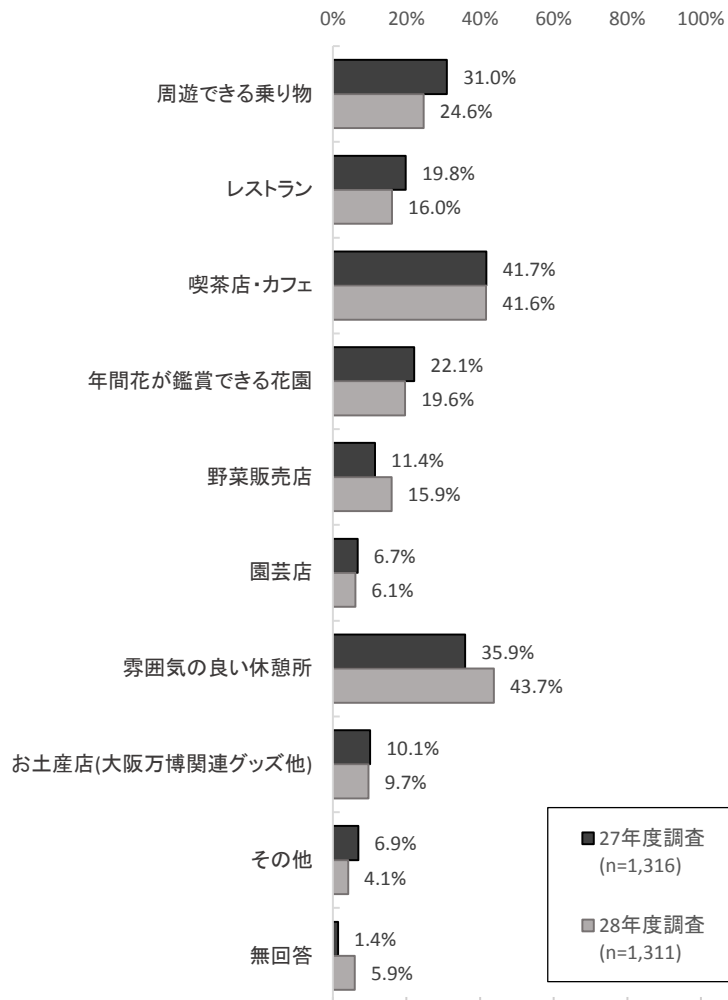
【イベント調査】



(2) 希望する施設（複数回答）

希望する施設としては、「雰囲気の良い休憩所」が44%で最も多く、次いで「喫茶店・カフェ」42%、「周遊できる乗り物」25%、「年間花が鑑賞できる花園」20%と続く。

【来園者調査】

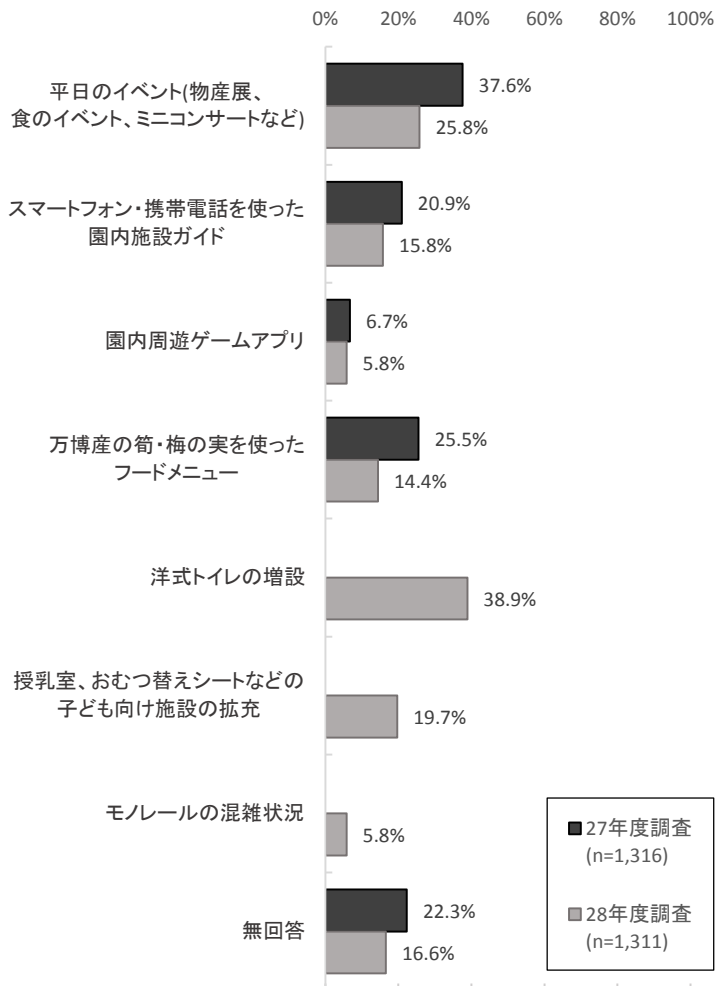


※ 26年度調査は、当該質問なし

(3) 希望するサービス（複数回答）

希望するサービスとしては、「洋式トイレの増設」が39%で最も多く、次いで「平日のイベント(物産展、食のイベント、ミニコンサートなど)」が26%、「授乳室、おむつ替えシートなどの子ども向け施設の拡充」20%と続く。

【来園者調査】



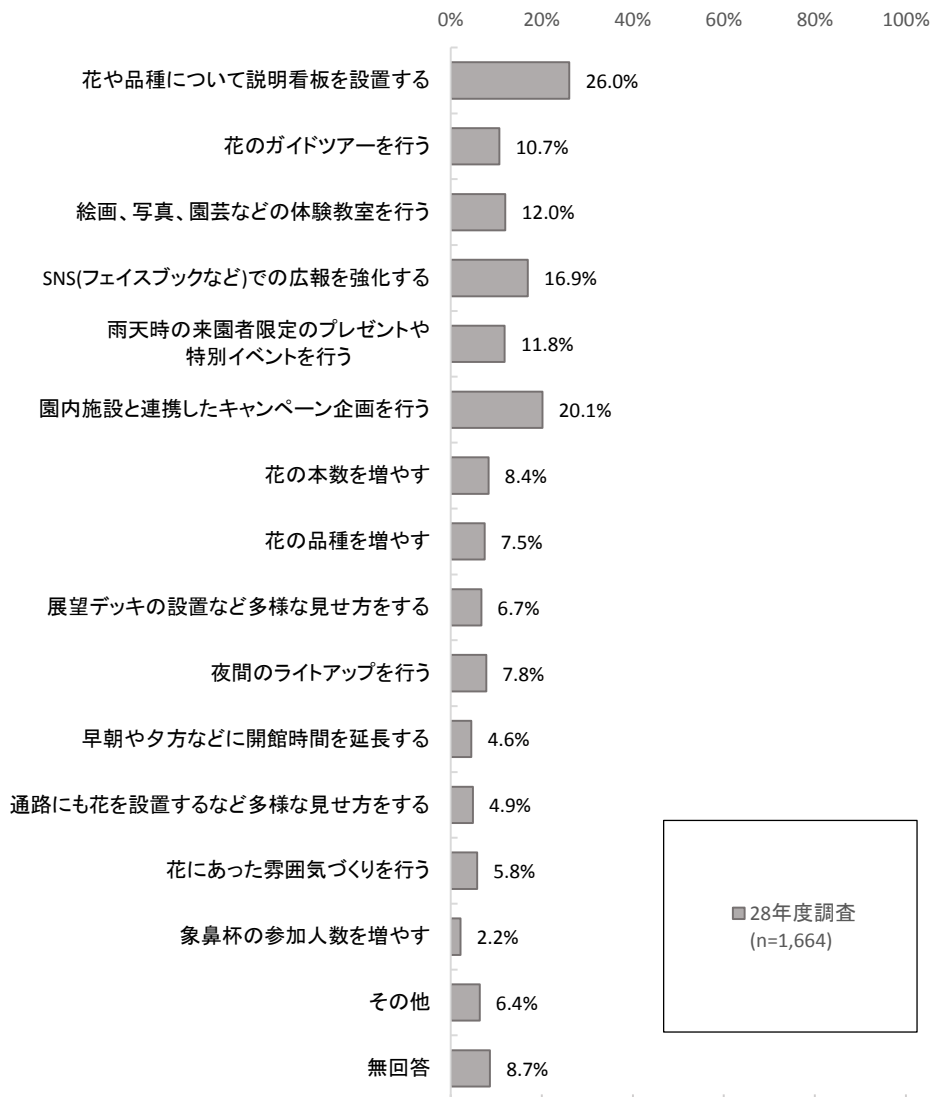
※ 26年度調査は、当該質問なし

(4) イベントの魅力をも高める方法（複数回答）

○イベントの魅力をも高める方法を尋ねたところ、「花や品種について説明看板を設置する」が26%あり最も多く、次いで「園内施設と連携したキャンペーン企画を行う」20%、「SNS(フェイスブックなど)での広報を強化する」17%と続く。

○イベント別では、早朝観蓮会 & 象鼻杯・コスモスフェスタは「花や品種について説明看板を設置する」が、あじさい祭は「園内施設と連携したキャンペーン企画を行う」が、ひまわりフェスタは「SNSでの広報を強化する」が最も割合が高い。

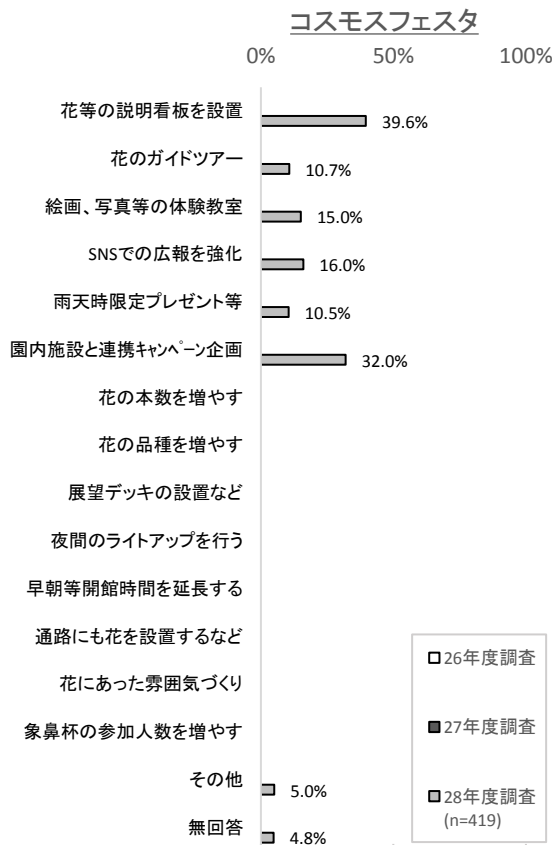
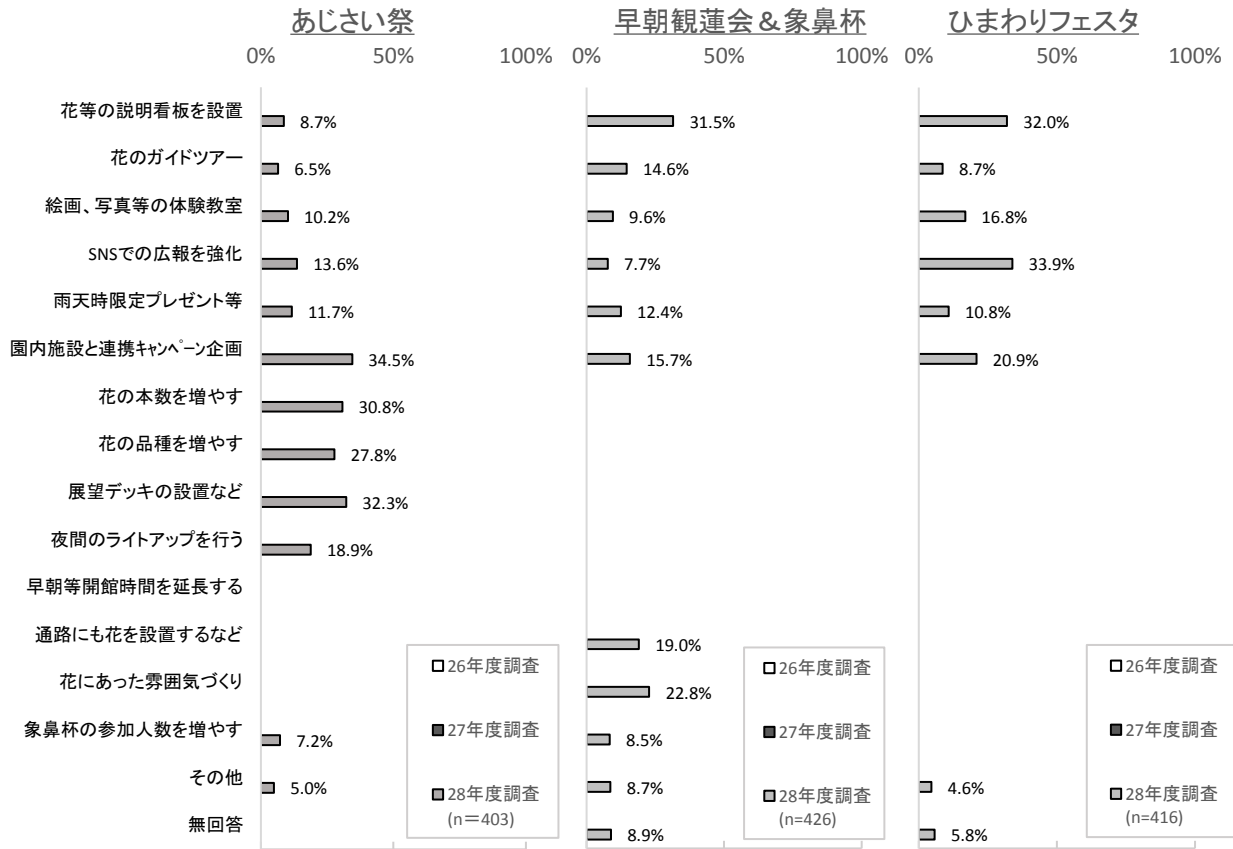
【イベント調査】



※H26・27年度は当該質問なし ※H28年度はローズ、満足度以外の4イベント対象

○イベント別

※H26・27年度は当該質問なし
 ※H28年度は4イベント対象(あじさい、早朝観蓮会、ひまわり、コスモス)

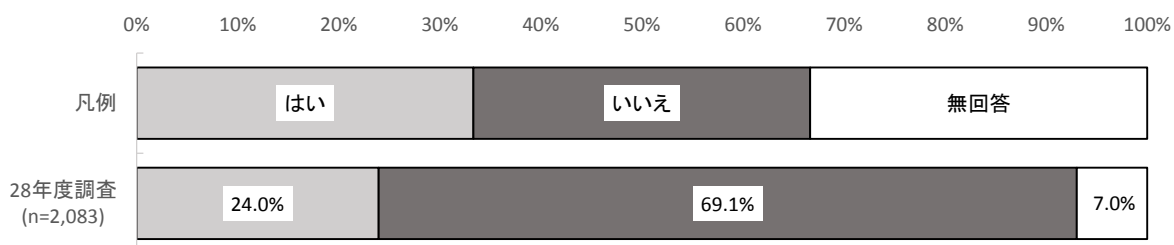


※項目名は順に省略表記

(5) トレイン等以外の移動手段の必要性

トレインや自転車タクシー(期間限定)以外の園内の移動手段が必要かどうか尋ねたところ、必要と感じる「はい」は2割台半ば、必要でないと感じる「いいえ」は7割弱となっている。

【イベント調査】

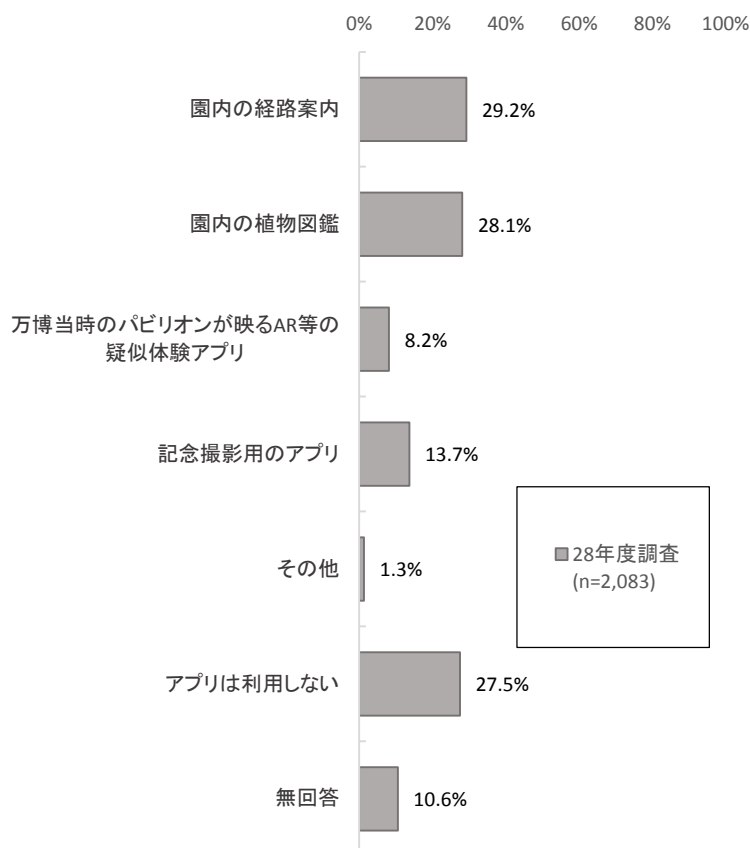


※H26・27年度は当該質問なし ※H28年度は満足度調査以外の5イベント対象

(6) 希望するアプリ

希望するアプリは「園内の経路案内」が29%あり最も多く、僅差で「園内の植物図鑑」「アプリは利用しない」と続く。

【イベント調査】

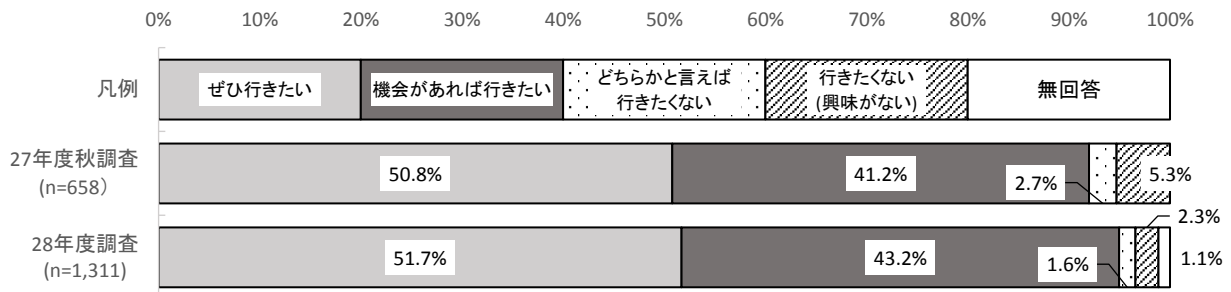


※H26・27年度は当該質問なし ※H28年度は満足度調査以外の5イベント対象

(7)太陽の塔内部公開時の来園意向

太陽の塔内部公開時は「ぜひ行きたい」が52%で最も多く、「ぜひ行きたい」「機会があれば行きたい」を合わせた肯定的評価の計は9割台半ばあり、来園意向は非常に高い。

【来園者調査】

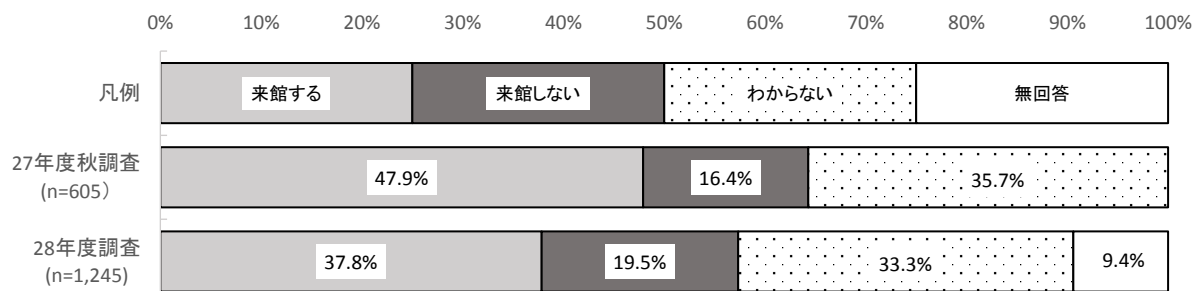


※ H27秋・28春は限定公開前、H28秋は公開後の質問となり設問内容が若干違うが、参考までに併記する。

(8)太陽の塔内部公開時の平日の来園意向

前問(7)で「ぜひ行きたい」「機会があれば行きたい」の肯定的評価をした方に、内部公開時の平日の来館について尋ねたところ、「来館する」が4割弱で最も多く、次いで「わからない」3割台半ばとなった。

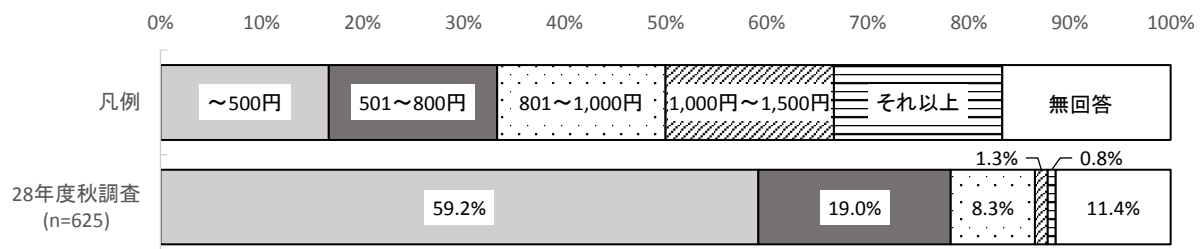
【来園者調査】



(9)太陽の塔常時内部公開時における有料料金の程度

前問(7)で「ぜひ行きたい」「機会があれば行きたい」の肯定的評価をした方に、常時内部公開時における有料料金の程度について尋ねたところ、「～500円」が6割弱あり最も多く、「501～800円」が2割弱と続く。

【来園者調査】



※ H26・27年度は当該調査無、H28秋調査のみ

平成28年度
万博記念公園に関する
アンケート調査結果報告書
(概要版)

発行 大阪府日本万国博覧会記念公園事務所
〒565-0826 大阪府吹田市千里万博公園1-1

発行年月 平成29年3月

調査協力 株式会社ランプラス